

赤井谷 1日目

記録者 D

11/9

花瀬より入山

当方、夏に催行された新歓登山を除けば初めての山岳会の多人数山行でありましたので開始前後は身構えておりましたが天候に恵まれた沢沿いの緩やかな道をのんびりと休憩しつつ歩いているうちに緊張も無くなりました。

14時頃に幕営地に到着。

焚き火のための枯れ木を集めたり、テントの設営、水汲みなど全員での共同作業は個人山行ではできない貴重な経験となりました。

個人的感想ではありますが、特に共同装備としてエスペースのテントが複数並んでいるのは「山岳会」という感じがして気分が上がりました。

その後は鍋や焚き火で焼いたベーコン等を振る舞って頂き、どれも絶品でありました。

日が傾き気温が下がってきた後は火を囲んで談義に花を咲かせ、山の諸先輩方の体験や知識等、貴重なお話を拝聴させて頂きました。

その後、各々が眠気を感じテントに入っていく中Iさんのクライミングに関するお話に夢中になり気づけば2人だけ。

明日に備えて20時頃就寝。

奈良山岳会以外では単独や2人での山行しかほとんど経験が無く、足並みを揃えて行動できるか等、不安も多くありましたが花瀬という中々入山できないルートも含め山岳会だからこその素晴らしい体験ができました。

重ねてにはなりますが参加された皆様、お疲れ様でした。

今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。